

令和5年度宇部市隣保館運営審議会 上宇部部会 会議録

- 1 日時 令和6年（2024年）2月7日（水） 9：55～10：55
- 2 会場 宇部市隣保館上宇部会館 3階 大会議室
- 3 出席委員 6名
池富士淑江、川本文雄、白木優子、
浜 芳正、日高隆子、村田邦夫
欠席委員 なし
- 4 事務局
市民環境部 人権・男女共同参画推進課課長 片岡由美子
隣保館上宇部会館館長 有田 洋一
隣保館上宇部会館副館長 中山 優子
教育委員会 人権教育課課長 山本 敏夫
- 5 会議次第
 - (1) 開会のことば
 - (2) 出席者紹介
 - (3) あいさつ（隣保館上宇部会館 館長、隣保館運営審議会 上宇部部会 部会長）
 - (4) 議題
 - ① 令和5年度事業実施状況報告（経過）について
 - ② 令和6年度事業計画（案）について
 - ③ その他
 - (5) 宇部市の取り組み紹介
「宇部市人権教育・啓発推進指針」について（人権・男女共同参画推進課 課長）
 - (6) 閉会のことば

6 会議概要

議題（1）令和5年度事業実施状況報告（経過）について

<資料P2～4により上宇部会館館長が説明>

（委員）

こども食堂の実施については、現在、参加の子どもが毎回約40人、関係するボランティアが30人程度と、人数的には大変多くなってきたが、会館のご配慮により、支障のない範囲でほぼ全館を貸していただき、円滑に実施できている。

会館のご協力に感謝することともに、引き続き今後ともご協力をお願いしたい。

議題（２）令和６年度事業計画（案）について

<資料P 5～6により上宇部会館館長が説明>

(委員)

会館の相談事業や、ヒューマントーク太陽については、もっと自治会長等の会館訪問や、学習会等への参加があっても良いと思うが、自分自身も、会館訪問はよくしているが、学習会等へはなかなか参加が難しいので、やむを得ないところもあろうかと思う。

そのような中で、私が会館に相談をする中で、解決に向かった事例があるので、ご紹介する。

一つは、事業所からの騒音苦情で、近隣にお住いの方から、生活に支障が出ているとの相談を受け、会館に相談に行ったもの。会館から、市の無料弁護士相談へ繋げてもらうとともに、事業所建物のオーナーと話をしたところ、防音工事をされることとなり、現在騒音は軽減されているようである。

もう一つは、上宇部会館前のバス停のベンチについて、会館側の通りにあるバス停のベンチが突然撤去されてしまい、高齢者や身体の不自由な方がバスを利用するのに大変困る状態になった。

会館から、交通局にベンチ撤去の経緯を聞き取ってもらった上で、上宇部地区の要望として役員さんに交通局にベンチの復旧について要望に行っていただいた。結果としては、交通局が元の場所に改めてベンチを設置するのは難しいが、付近の別の場所に利用者管理でベンチを設置するならば、ベンチの提供については可能とのことであった。

その際に交通局から受けた説明の中で、ベンチがバス停から離れるため、バスに乗車される場合は、5分前にはバス停に立っていてももらいたいとの部分については、もっと配慮があっても良いと感じるところではあるが、現在、上宇部会館の敷地へのベンチ設置を目指し、各機関に相談しながら話を進めている所である。

今後も、地区内の困りごとについては、会館とも相談し、可能な範囲で解決に向けて進めて行けると良いと考えている。

(委員)

私は交通局に要望に行ったのだが、交通局は法律上の決まりに基づいて説明をされ、現状、交通局がベンチの提供以上の配慮をするのは、法律の関係もあって難しいだろうとの印象を受けた。

バスで会館を利用される方を含めて、バスの利用者にできるだけ不都合がないように、設置場所や管理方法等、上宇部地区全体のこととして検討していければと考えている。

議題（３）その他

特になし